

中小企業者向けアンケート集計結果

(新型コロナウイルス感染症関連保証利用先)

令和3年11月1日



川崎市信用保証協会

Credit Guarantee Corporation of Kawasaki-Shi

当協会のサービス及び利便性向上を図るため、中小企業の皆様に新型コロナウイルス感染症関連保証に関するアンケート調査を実施いたしました。ご協力いただいた中小企業の皆様に御礼申し上げるとともに、頂戴いたしましたご意見・ご要望を真摯に受け止め、改善に取り組んでまいりますので、引き続きご利用をよろしくお願い申し上げます。

アンケート概要

調査期間	令和3年8月10日～令和3年8月31日
調査対象	令和3年6月30日時点で新型コロナウイルス感染症関連保証を当協会でご利用いただいている事業者の中から無作為に抽出した795者
調査方法	郵送による無記名アンケート
回答状況	249者（回答率31.5%）

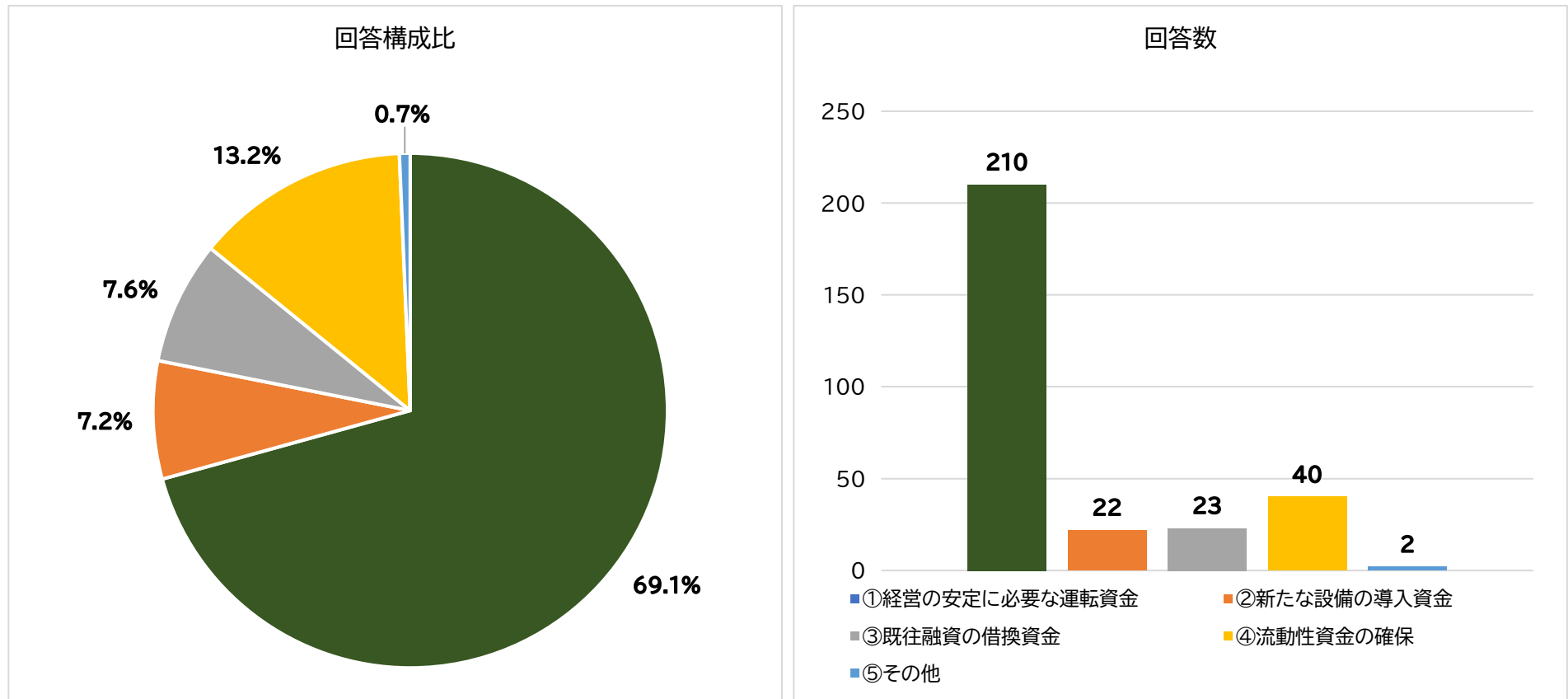
アンケート調査結果

設問Ⅰ 新型コロナウイルス感染症関連保証について

1 今回ご利用いただいた、新型コロナウイルス感染症関連保証の資金使途についてお尋ねします。

- ①経営の安定に必要な運転資金 ②新たな設備の導入資金 ③既往融資の借換資金 ④流動性資金の確保 ⑤その他

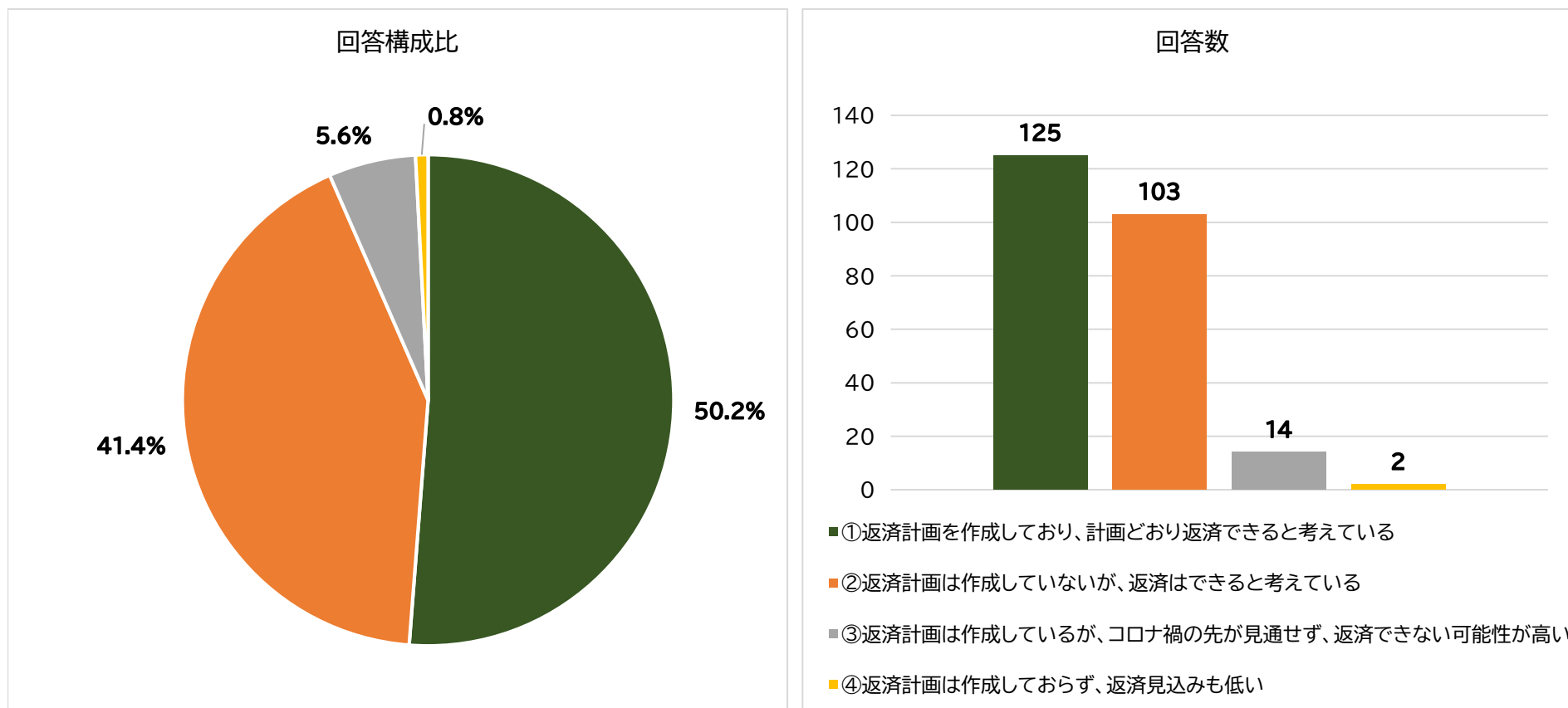
回答構成比は「経営の安定に必要な運転資金」69.1%、「流動性資金の確保」13.2%、「既往融資の借換資金」7.6%の順となりました。



2 借入金の現時点での返済見込みについてお尋ねします。

- ①返済計画を作成しており、計画どおり返済できると考えている
- ②返済計画は作成していないが、返済はできると考えている
- ③返済計画は作成しているが、コロナ禍の先が見通せず、返済できない可能性が高い
- ④返済計画は作成しておらず、返済見込みも低い

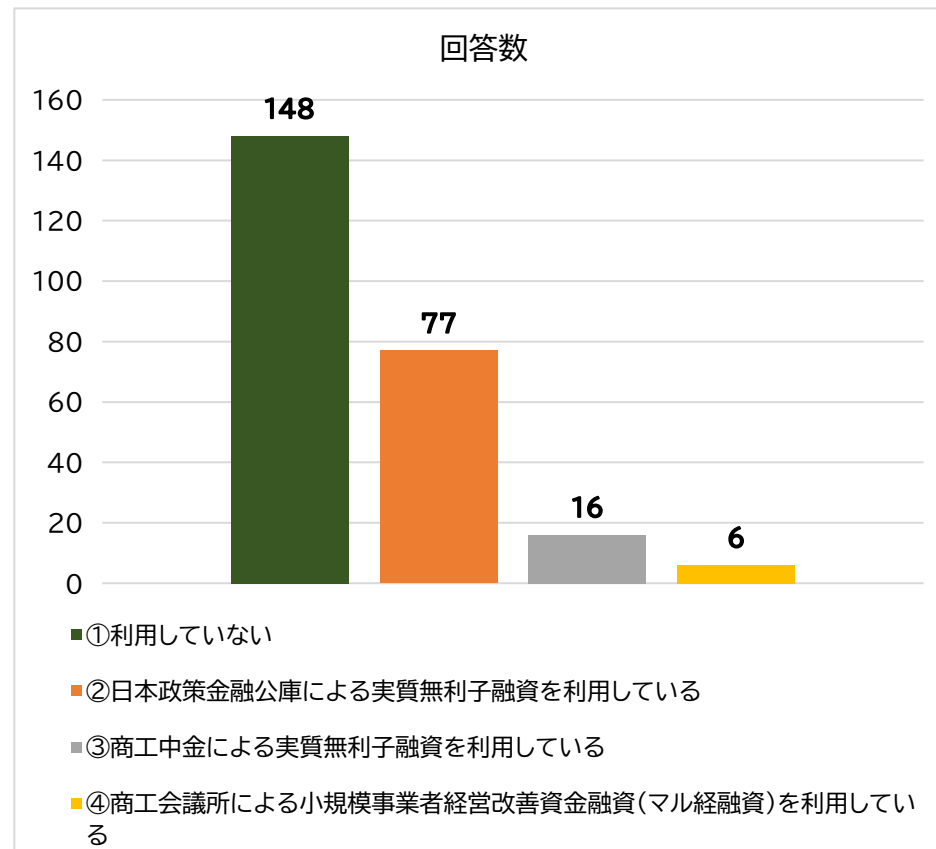
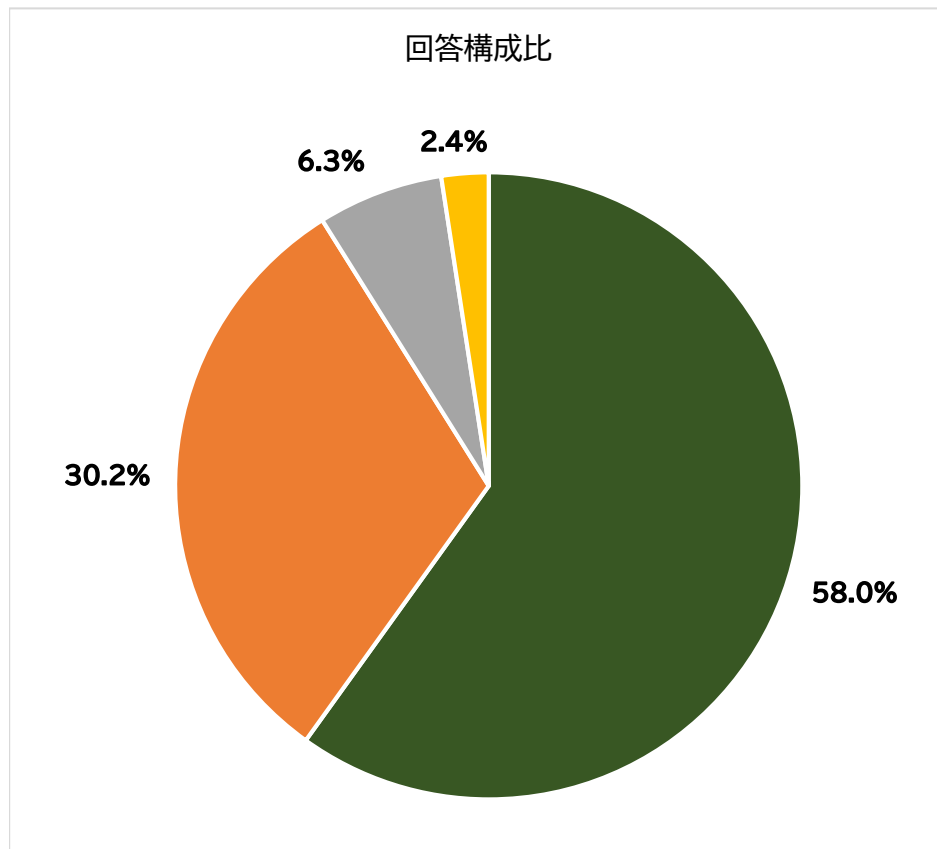
回答構成比は「返済計画を作成しており、計画どおり返済できると考えている」50.2%、「返済計画は作成していないが、返済はできると考えている」41.4%、「返済計画は作成しているが、コロナ禍の先が見通せず、返済できない可能性が高い」5.6%の順となりました。



3 日本政策金融公庫、商工中金といった政府系金融機関による実質無利子融資や商工会議所のマル経融資の利用の有無についてお尋ねします。【複数回答可】

- ①利用していない
- ②日本政策金融公庫による実質無利子融資を利用している
- ③商工中金による実質無利子融資を利用している
- ④商工会議所による小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）を利用している

回答構成比は「利用していない」58.0%、「日本政策金融公庫による実質無利子融資を利用している」30.2%、「商工中金による実質無利子融資を利用している」6.3%の順となりました。

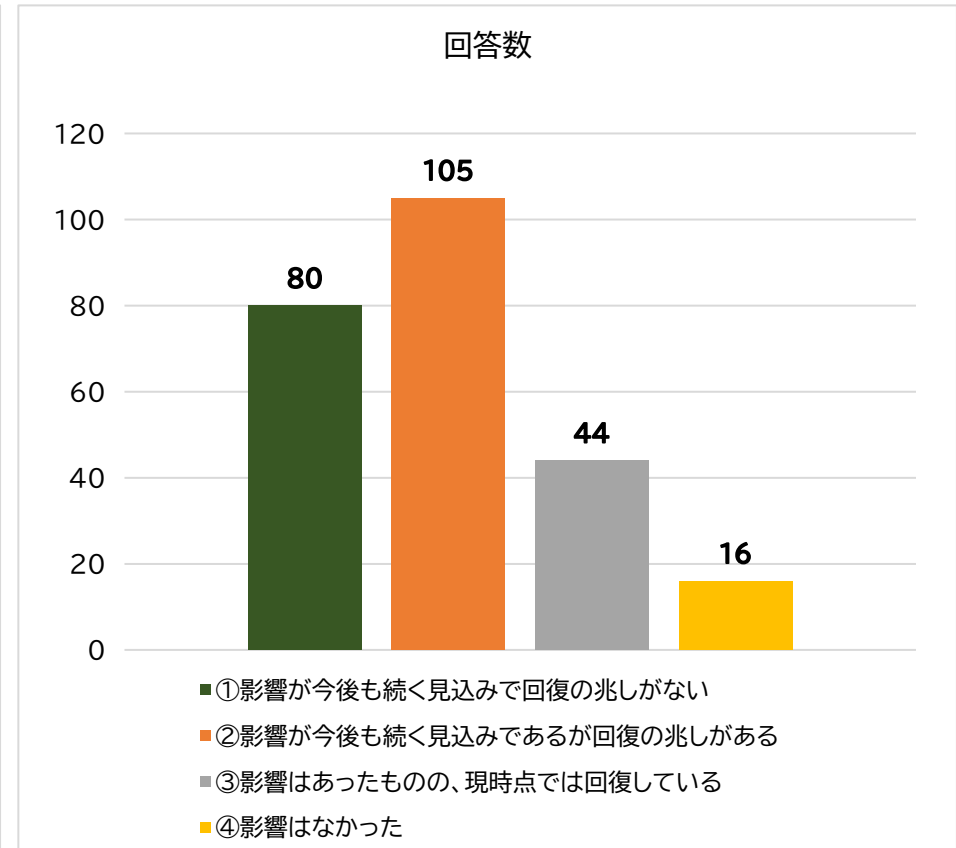
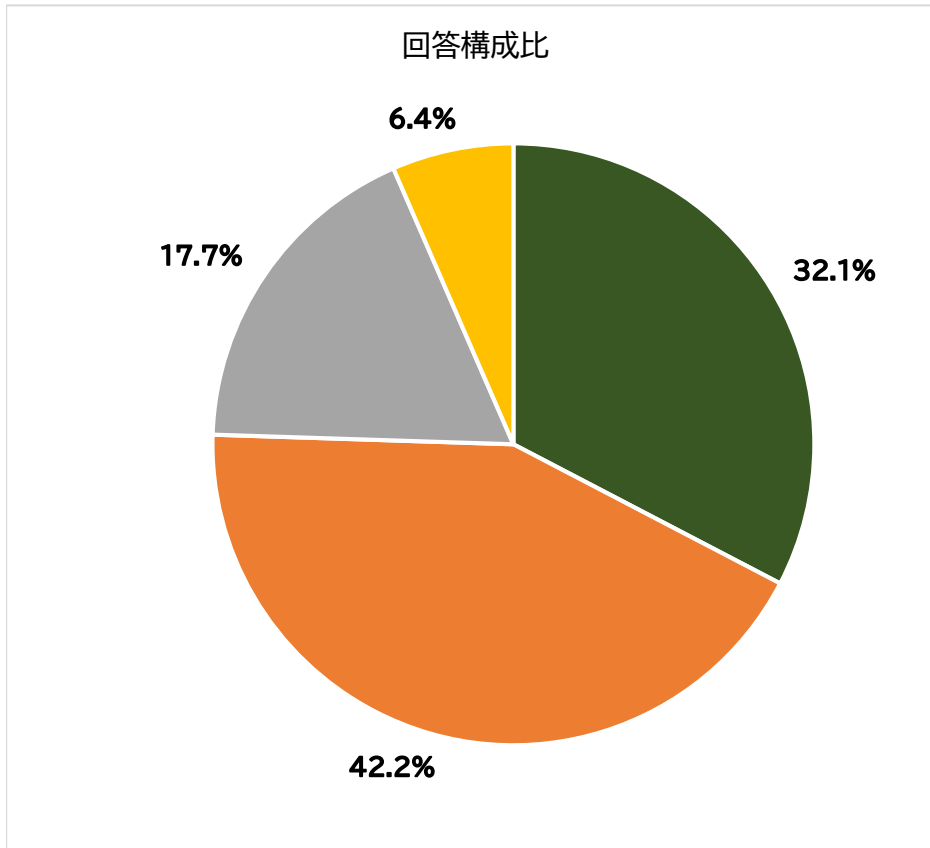


設問Ⅱ 現在の業況について

4 新型コロナウイルス感染症による事業活動への影響についてお尋ねします。

- ①影響が今後も続く見込みで回復の兆しがない
- ②影響が今後も続く見込みであるが回復の兆しがある
- ③影響はあったものの、現時点では回復している
- ④影響はなかった

回答構成比は「影響が今後も続く見込みであるが回復の兆しがある」42.2%、「影響が今後も続く見込みで回復の兆しがない」32.1%、「影響はあったものの、現時点では回復している」17.7%の順となりました。



5 事業活動の業況回復に向けた取組みについてお尋ねします。【複数回答可】

- ①新たな商品・サービスの開発 ②既存商品・サービスの提供方法見直し ③営業活動・打合せのオンライン化
④広告・宣伝活動の強化 ⑤他の事業への進出 ⑥生産性向上に資する設備投資 ⑦特に取組む予定はない ⑧その他

回答構成比は「既存商品・サービスの提供方法見直し」21.6%、「新たな商品・サービスの開発」20.3%、「特に取組む予定はない」13.2%の順となりました。

